

8月中旬より約1か月間、川崎医療福祉大学 医療福祉学科
4回生の竹森大喜くんが社会福祉士の資格取得を目指し、
特別養護老人ホーム多聞荘へ実習に来られました。
猛暑の中、自転車であくさんの汗をかいてから1日がスタート。1日7.5時間、合計24日間の実習です。
慣れない場所で新しい事を学ぶのは大変だったと思います。
とてもまじめで一生懸命な彼は、こまめにメモを取り、
そのメモを確認しながら、分からない事は自宅でも調べて
来るなど、その姿は私たち職員にも良い刺激を与えてくれました。
近い将来、同じ福祉の場で働けることを楽しみに
しています。
お疲れ様でした。

ソーシャルワーク実習を受け、
生活相談員は何でも屋であると
改めて感じました。食事介助や受付業務、
利用料の請求書作成など、様々な業務を
行っている事を知りました。
また、介助の実践やケアプランの作成など、
学校で習った事とは違い、苦戦する時もあり
ましたが、いろいろと考察して学びがいがあり
充実した実習になりました。
利用者の皆様、職員の皆様、
24日間ありがとうございました。
竹森 大喜

ケアハウスの制服が新しくなりました!



制服同様、気持ちも新しく爽やかに★



平成5年10月1日「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」
が施行されたことにちなみ、平成14年のこの日、一般社団法人日本
福祉用具供給協会によって「福祉用具の日」がスタートしました。
健やかな環境の為に福祉用具はとても大切な存在です。視力の低下した人が自然に
眼鏡をかけるように、必要な状況に応じ、誰でも何のためらいもなく福祉用具を使える
社会環境になるように、普及・啓発活動を推進しています。
福祉用具は、要介護者や要支援者が在宅で安心した暮らしを送ることができるお手伝
いをしてくれます。上手に福祉用具を利用し、安全で快適な生活を過ごしましょう。



さなえ食堂

9月21日、敬老の日に祝膳をご用意いたしました。
厨房の皆さま、
いつも美味しい食事を
ありがとうございます。

お品書き
赤飯、お吸い物
天麩羅の盛り合わせ
鰯の西京焼き
卵焼き・しゅうまい
ブロッコリー
茶碗蒸し・オレンヂ
紅白まんじゅう

小豆のお話

小豆の歴史は古く、「古事記」「日本書紀」にも記されて
います。小豆の赤色は厄を払うとされ、おめでたい日に
赤飯を炊いたり、災いや病気を避ける厄払いの食べ物と
されてきました。小豆は品種改良が進み、また長期保存
も可能なため一年中おいしく食べられますが、旬は10
～12月。ちょうどこれからの時期になります。
栄養分がたっぷり、たくさんの美容と健康効果がある
小豆。食物繊維は便秘解消、ビタミンB群は疲労回復、
サポニンにはむくみ解消、ポリフェノールは赤ワインの約
2倍も含まれており美肌効果抜群です。他にも貧血の予
防になる亜鉛や鉄分、生活習慣病の予防となるアントシ
アニンやカリウムも含まれています。
小豆はとびっきりアンチエイジング食材なのです。

月刊たーくんはデイサービスご利用者様が三つ折りにしてくれています。 2020年10月号

社会福祉法人 天摂会



月刊 たーくん

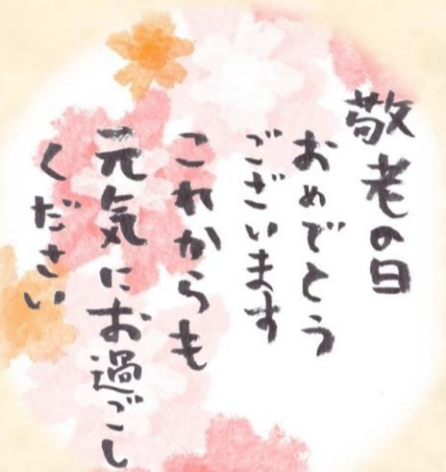
盲養護老人ホーム 備前多聞荘



職員による
歌とハンドベル演奏の披露です。
ピアノ演奏に合わせて歌も歌いました。



9月21日、秋晴れの爽やかな日。
例年より規模を縮小しての開催になりましたが、
各事業所にて長寿を祝う会を開催いたしました。
皆さまと一緒に祝いできた事、大変嬉しく思います。



特別養護老人ホーム備前多聞荘



百一賀一名・卒寿一名・米寿一名
拠点長より表彰状と
プレゼントの贈呈です。



ハートフル多聞



職員の余興に大盛況でした。

8名の方が
賀寿を迎え
られました。



多聞荘デイサービスセンター



12名の方が
賀寿を迎え
られました。

特別養護老人ホーム多聞荘



想いの詰まったメッセージと
プレゼントをお贈りしました。

ケアハウスたもん荘



・・・！？
ケアハウス職員です。
今年古希を迎えました。
まだまだ現役で頑張ります！

山陽多聞荘デイサービスセンター

10名の方が賀寿を迎えられました。

